観光問題

問 行政と観光局の役割は

答 行政は支援、局は振興と推進

太田　修議員

【観光局】

問　局による意見集約と周知方法は。

村長　メールやファックス・定時社員総会でご意見をいただき、「観光局だより」とホームページで情報を提供しています。

問　観光関連産業の振興は。

村長　来秋に、県とＪＲ東日本と連携し、「信州デスティネーションキャンペーン」、首都圏・大阪の店舗に白馬の商品を展示販売する「白馬セレクト」及び「白馬村新民宿宣言プロジェクト」をグリーンシーズンに向けて準備中です。また、郷土食の復活と白馬小径ルートの再検討を行っています。

問　スキーシーズンへの取り組みは。

村長　「白馬しろうまフェス・白馬からの贈り物」・「白馬ミュージックウィーク」の開催及びナイトシャトルバス「元気号・冬物語」を運行します。

問　行政と局の役割は。

村長　行政は局の事業が円滑かつ速やかに展開できるようバックアップをする組織、局は観光の振興・推進です。

問　局と「庄屋丸八」の契約内容は。

村長　契約期間は、平成23年11月末までの３年間で、貸借料は、１年目月額５万円、２年目７万円、３年目10万円です。

問　「岳の湯」の食堂営業の再開は。

村長　振興公社で運営している施設全体を、総合的に判断していきたいので、しばらく時間をいただきたい。

【高齢者世帯の支援対策】

問　情報通信基盤整備事業計画に伴い、福祉面の利活用は。

村長　福祉分野で活用できる計画にはなっていませんが、今後「ＩＰ告知放送システム」の活用を目指す前提条件として、村内全域に光ブロードバンド環境の統一化を図るものです。

問　高齢者住宅の火災報知器の設置確認と費用支援は。

村長　設置状況の確認は行っていないので、民生委員等を通じて事前に把握し、対応することが必要です。村として補助は考えていません。

【新年度予算編成】

問　グリーンスポーツの森施設の維持補修は。

村長　「岳の湯」も含めて、地域の皆様とともに将来計画を立てていきたいと考えています。新年度も施設の維持管理に関する必要経費の予算計上を予定しています。

問　村営グラウンドは。

村長　南部グラウンドは土の入れ替えと石の除去等、北部グラウンドはベンチの増設等を、新年度予算及び実施計画の中で検討していきます。

南部グラウンド（沢渡）